$03(3520)8261 \sim 8262$

2024年11月4週(11月22日~11月28日)

前年同期(11月24日~11月30日)

1 品種別取扱状況

				総取	扱 数	、量	鮮	魚	類	冷	凍	魚	類	塩	干	加	エ	品
一目五	平均取扱数	女量	(t)			1226			688				252					286
前	週	比	(%)			107			116				88					109
前 年	同期	比	(%)			111			125				90					104

2 魚種別取扱状況(各地*:海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

			一日	平 均	取	扱 数 量	(t)	主産地	銘柄	细毒症	E 校 ([□ / lzg \)及び中値比較		今週の主力
品		名		1		1				-				ı	·
			取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高 値	中値	安 値	前週比	前年同期比	(サイズ)
マ	グ	口	44.5	97	\downarrow	114	1	各地	生	11880	5567	1944	92	88	-
								海 外	生	_	_	_	_	_	_
メ	バ	チ	60.1	80	\downarrow	122	\uparrow	各地*	冷凍	2916	1031	702	98	105	_
ア		ジ	60.1	153	1	136	↑	鳥 取	中	864	608	324	95	79	180-220g/尾
								千 葉	中小	_	324	_	94	82	110-120g/尾
サ		バ	28.5	120	\uparrow	104	\uparrow	宮城ほか		864	554	378	111	103	7-10入/5kg
イ	ワ	シ	15.6	153	\uparrow	159	\uparrow	北海道		1620	446	324	89	70	80-100g/尾
スカ	レメィ	イカ	3.2	74	\downarrow	67	\downarrow	青森ほか	_	2117	1685	1080	125	104	15-30入/5kg
冷り	スルメ	イカ	2.3	88	\downarrow	128	↑	各地	_	2376	-	2160	-	_	_
サ	ン	マ	31.4	88	\downarrow	288	1	岩手ほか	生	3240	702	432	130	66	100-110g/尾
					\downarrow		\downarrow	各地	解凍	1620	-	1080	-	_	-
力	ν	イ	19.0	121	1	162	↑	北海道	マ	756	648	432	100	96	_
								青森ほか	マコ	1404	1116	1080	138	115	-
								北海道	アカ	1080	792	540	101	108	_
								北海道	アサハ゛	684	-	540	96	87	-
ハ	マ	チ	21.5	140	1	116	↑	愛媛ほか	野〆	1242	1188	1134	100	105	5-6kg/尾
塩	サ	ケ	24.7	131	1	104	1	北海道	トキ	_	-	_	-	_	-
								北海道	アキ	1620	1512	1404	100	147	_
タ	ラ	類	39.5	129	1	126	1	青森ほか	生	1296	-	594	-	-	4-5kg/尾
								宮城	ぶわ	_	1620	-	100	_	4-7枚入/5kg
カ	ツ	オ	12.6	87	\downarrow	143	\uparrow	宮城		3240	1283	540	108	109	2.5-5kg/尾
キン	ノメク	ダイ	5.6	93	\downarrow	98	\downarrow	静岡ほか	_	5400	2570	1944	101	125	0.5-1.5kg/尾
ム:	キカ	キ	14.0	128	1	99	\downarrow	三 陸	_	4320	2946	1944	97	93	_
								各地		3024	2376	1620	96	-	_

3 豊洲市場概況

今週は23日(土)、27日(水)が休市のため4日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べ16%の増加。

一般鮮魚類を中心に取引を見ると、22日(金)、週末の取引、連休前で買い気はおおむね順調。スルメは2-3割反発、カツオは続堅調、ブリは堅調、サンマは強保合、アジは1-2割下落、イワシは弱保合、サバは保合にとどまった。相場全体では小動き。25日(月)、連休明けの取引、入荷は増えたものの、連休明けで買い気はおおむね順調。スルメとブリはともに堅調、サバは強保合、カツオは軟調な相場形成、アジは小動き、サンマはまちまち。相場全体では小動き。26日(火)、休市前の取引、引き続き順調な荷動き。カツオは2-4割、イワシとサンマはともに1-2割上伸、アジは堅調、スルメは強保合、ブリは1-2割下落、サバは弱保合。相場全体では小高い。28日(木)、休市明けの取引、買い気は振るわなかった。アジは1-2割下落、ブリは1割続落、イワシは軟調、スルメは小甘い、カツオは堅調、サバは強保合、サンマはまちまち。相場全体では軟調。

主要鮮魚別に見ると、アジは中型が鳥取、中小型が千葉主体に入荷。数量は前週に比べ53%増加、価格は中型が0.5割安、中小型が0.5割強安。サバは宮城と富山主体に入荷。数量は前週に比べ20%増加、価格は1割強高。イワシは北海道主体に入荷。数量は前週に比べ53%増加、価格は1割強安。スルメイカは青森と新潟主体に入荷。数量は前週に比べ26%減少、価格は2.5割高。カツオは宮城主体に入荷。数量は前週に比べ13%減少、価格は1割弱高。サンマは岩手と北海道主体に入荷。数量は前週に比べ12%減少、価格は3割高。ムキカキの数量は28%増加、三陸産の価格はわずかに下落。